

〈発行〉かながわ経済新聞合同会社 (Kanakei.LLC) 〒252-0239 相模原市中央区中央 3-12-3 相模原商工会館 本館 1F



かながわ経済新聞 2019.2月号

吉田英訓の 連載記事が掲載されました

人財の活用②

今日は、今まであまり触れてこなかった「障がい者雇用」をテーマに話を進めていきます。

なぜ障がい者雇用なのか。以前からもお話ししていますが、生産年齢人口が年々減っていく中で、人材をいかに確保するかが企業を存続、発展させる意味でも、より重要なっています。

外国人や高齢者、女性の雇用と人材確保についてはさまざまな方法がありますが、私自身、それらと同様に障がい者雇用はとても重要だと思っています。ご存知のように、2018年4月に障がい者の法定雇用率が引き上げとなりました。それによると、民間企業では2・0%から「2・2%」に上がり、事業主の範囲は従業員50人以上から「45・5人以上」に変わりました。2021年までにはさらにも1%の引き上げとなります。今後、中小零細企業においても、障がい者の雇用については、とても重要な課題となってくるのは明確といえます。

次回は実際に弊社の障がい者雇用に対する取り組みについて説明していきたいと思います。

(ミヨシ・ロジスティックス代表取締役
吉田英訓
着眼大局 着手小局
～人と企業～
／南西フォーラム委員長)